

労災保険における両上肢切断者に係る 筋電電動義手支給後の状況について

・アンケート回答者 9人

(1) 回答者の被災時の年齢

・ 20代	<u>3人 (34%)</u>	・ 30代	<u>1人 (11%)</u>
・ 40代	<u>2人 (22%)</u>	・ 50代	<u>2人 (22%)</u>
・ 60代	<u>1人 (11%)</u>		

(2) 支給時から現在までの経過期間

・ 5年未満	<u>2人 (22%)</u>
・ 5年以上～10年未満	<u>2人 (22%)</u>
・ 10年以上～20年未満	<u>0人 (0%)</u>
・ 20年以上～30年未満	<u>4人 (45%)</u>
・ 30年以上～	<u>1人 (11%)</u>

(3) 現在の就労の有無

・ 就労している	<u>2人 (22%)</u>	・ 就労していない	<u>7人 (78%)</u>
(<職種等>) 一般事務、営業			

(4) 現在、就労時に日常的に装着しているか

・ 装着している	<u>2人 (100%)</u>
----------	------------------

(5) 現在、就労時を含め、どの程度装着しているか

・ 週 7日	<u>4人 (45%)</u>	} <u>7人 (78%)</u>
・ 週 5～6日	<u>3人 (33%)</u>	
・ 装着していない	<u>2人 (22%)</u>	
(装着していない理由) ・ 重い ・ 装着が困難 ・ 故障した		

(6) 筋電電動義手以外の装着の経験の有無

・ 有	<u>7人 (78%)</u>	・ 無	<u>2人 (22%)</u>
-----	-----------------	-----	-----------------

(7) 筋電電動義手以外の義手との比較 ((6) で有と回答した者 (7人) のみ)

- ① 筋電電動義手が他の義手より優れている点 ※複数回答可
- | | |
|--------------------------|----|
| ・ 装飾性と機能性を兼ね備えている | 6人 |
| ・ ハーネスが不用 | 6人 |
| ・ 重い物が持てる | 2人 |
| ・ 装着、着脱が簡単 | 2人 |
| ・ オープン、グローブが自分の手の時と同程度可能 | 1人 |
| ・ 握力が有り、頭上、後方でも操作可能 | 1人 |
- ② 他の義手と変わらない点 ※複数回答可
- | | |
|------------------------|----|
| ・ 能動機能は手の開閉という単機能に限られる | 2人 |
|------------------------|----|
- ③ 筋電電動義手が他の義手より劣っている点 ※複数回答可
- | | |
|----------------------|----|
| ・ 義手が重たい | 5人 |
| ・ メンテナンスが面倒である | 2人 |
| ・ 修理に時間を要する | 2人 |
| ・ 部品を海外から取り寄せないといけない | 2人 |
| ・ 故障が多い | 1人 |

(8) 筋電電動義手の装着について、装着機関において、どのくらいの期間、作業訓練を行ったのか

- | | |
|-------------|-----------------|
| ・ 1ヶ月未満 | <u>1人 (11%)</u> |
| ・ 1ヶ月～2ヶ月程度 | <u>2人 (22%)</u> |
| ・ 3ヶ月～6ヶ月程度 | <u>4人 (45%)</u> |
| ・ 約1年程度 | <u>1人 (11%)</u> |
| ・ 約2年程度 | <u>1人 (11%)</u> |

(9) 今後も筋電電動義手を必要とするか

- | | |
|------------|-----------------|
| ・ 大いに必要である | <u>1人 (11%)</u> |
| ・ 必要である | <u>7人 (78%)</u> |
| ・ 必要としない | <u>1人 (11%)</u> |